

Ⅱ ひとづくり分野

施策評価(令和7年度実施施策)の結果

【分野:Ⅱ ひとづくり分野】

【柱:1 学校教育】

施策名	学校教育環境の充実	担当部・課	教育部 教育課
-----	-----------	-------	------------

1 施策概要

めざす成果	児童・生徒が心身ともに健康な状態で、適切な教育を受けている
-------	-------------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	-	297,874,930	268,569,866
特定財源	国庫支出金	-	2,805,000
	県支出金	-	8,112,219
	地方債	-	0
	その他	-	24,700
一般財源	-	286,084,587	257,725,947
(うち政策的事業)	-	(0)	(0)
(うち一般事業)	-	(286,084,587)	(257,725,947)

3 成果の状況

☀️ : 90%以上達成した ☁️ : 70%以上達成した ☔ : 達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
学校が好き、授業が楽しいと感じている児童・生徒の割合	%	85.3 (H28)	88.0	84.8	☀️ (96.4%)
特別支援学級等支援職員配置人数	人	19 (H28)	37	37	☀️ (100.0%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
特別支援学級や通常学級に在籍し支援が必要な児童生徒が、安心して学校生活を送れるよう、学校の現状に応じて支援員37名を配置し、担任の補助を行った。また、児童へのきめ細やかな学習支援を行うため補助教員12名を配置したほか、「ラーケーションの日」推進事業に伴い非常勤講師1名を配置するなど、教育環境の充実に努めた。今後は、学校現場のニーズを的確に把握し、児童生徒が安心して学校生活を送れるよう、引き続き適切な人員配置と支援に努める必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	安全・衛生事業		-	12,148,090	11,993,320	B	A	B	A	継続
2	健康診断事業		-	58,023,750	58,335,258	B	A	B	A	継続
3	知能検査事業		-	789,880	783,020	B	A	B	A	継続
4	養護教諭配置事業		-	13,645,183	14,056,361	B	A	B	A	継続
5	院内学級事業		-	459,854	459,897	B	A	B	A	継続
6	ことばの教室事業		-	429,500	680,179	A	A	B	A	継続
7	特別支援学級等支援職員配置事業		-	41,410,738	48,216,764	A	A	A	A	継続
8	学校補助教員配置事業		-	27,165,394	27,377,544	B	A	B	A	継続
9	英語指導助手(ALT)配置事業		-	17,096,200	18,081,291	B	A	B	A	継続
10	図書館司書配置事業		-	10,196,501	11,358,597	B	A	B	A	継続
11	スクール・サポート・スタッフ配置事業		-	9,808,849	11,750,647	B	A	B	A	継続
12	研究指定校調査研究事業		-	849,600	1,030,080	B	A	B	A	継続
13	小学生平和教育研修派遣事業		-	756,563	842,514	B	A	B	A	継続
14	就学指導事業		-	4,320,350	5,097,705	B	A	B	A	継続
15	就学援助事業	■	-	86,731,702	45,580,959	A	A	B	A	継続
16	私立高等学校等保護者負担軽減事業		-	4,345,000	3,315,000	B	A	B	A	休止・廃止
17	体育・文化活動推進事業		-	4,816,076	4,815,580	B	A	B	A	継続
18	尾北学校保健会関係事業		-	245,000	242,100	B	A	B	A	継続
19	学級満足度調査事業		-	3,976,700	3,893,050	B	A	B	A	継続
20	スクールロイヤー活用事業		-	660,000	660,000	A	A	A	A	継続

施策評価(令和7年度実施施策)の結果

【分野:Ⅱ ひとづくり分野】

【柱:1 学校教育】

施策名	地域連携の推進	担当部・課	教育部 教育課
-----	---------	-------	------------

1 施策概要

めざす成果	学校・家庭・地域が連携し、子どもたちの社会性、人間性が育まれている
-------	-----------------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	-	15,035,869	14,694,239
特定財源	国庫支出金	-	0
	県支出金	-	2,771,000
	地方債	-	0
	その他	-	0
一般財源	-	12,264,869	11,744,239
(うち政策的事業)	-	(0)	(0)
(うち一般事業)	-	(12,264,869)	(11,744,239)

3 成果の状況

☀️ : 90%以上達成した ☁️ : 70%以上達成した ☂️ : 達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
地域の人にあいさつする児童・生徒の割合	%	83.9 (H28)	88.0	79.6	☀️ (90.5%)
地域の行事に積極的に参加している児童・生徒の割合	%	79.8 (H28)	81.0	68.2	☁️ (84.2%)
職場体験学習生徒受け入れ延べ事業所数	事業所	298 (H28)	280	290	☀️ (103.6%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
全小中学校15校に設置した学校運営協議会の活動を通じて、地域・保護者・学校の連携による「地域とともにある学校づくり」を推進した。 令和5年度から再開した職場体験学習については、受け入れ事業所数がコロナ禍前と同水準までに回復している。今後は、生徒の選択肢をさらに広げるため、ハローワークや商工会議所等の関係機関との情報共有・連携を深め、受け入れ事業所の拡大を図っていく必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	部活動支援事業		-	2,589,244	2,287,444	B	A	B	A	継続
2	コミュニティ・スクール事業		-	2,971,500	2,895,900	B	A	B	A	継続
3	地域学習活動支援事業		-	4,721,475	5,191,195	B	A	B	A	継続
4	民間プール活用事業		-	4,753,650	4,319,700	B	A	B	A	継続

施策評価(令和7年度実施施策)の結果

【分野:Ⅱ ひとづくり分野】

【柱:1 学校教育】

施策名	学校の管理、運営の充実	担当部・課	教育部 教育課
-----	-------------	-------	------------

1 施策概要

めざす成果	教育を受ける環境が整備され、快適で安全な状態で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる
-------	---

2 決算額

(単位:円)

区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	-	804,635,052	2,157,920,375
特定財源	国庫支出金	29,915,982	56,921,012
	県支出金	0	0
	地方債	69,500,000	1,447,800,000
	その他	12,948,117	9,644,000
一般財源	-	692,270,953	643,555,363
(うち政策的事業)	-	(31,213,360)	(49,376,960)
(うち一般事業)	-	(661,057,593)	(594,178,403)

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
学校施設や設備が整備され、快適で安全な教育環境の中で、児童・生徒が学習していると思う市民の割合	%	37.6 (H28)	—	—	—
タブレット導入及び無線LANの整備 *	校	10 (H29)	15	15	 (100.0%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
令和7年度は、主に小中学校全校で体育館空調設備設置工事、6校で校舎等照明器具LED工事を実施した。施設の老朽化や設備の経年劣化などに伴い対応すべき箇所も多いが、予算にも限りがあるため、学校運営に支障が出ないよう優先順位を決め対応する必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	教材整備事業		-	212,542,996	182,893,183	B	A	B	A	継続
2	学校管理運営事業		-	249,752,042	238,328,422	B	A	B	A	継続
3	教職員研修事業		-	3,696,850	3,725,190	B	A	B	A	継続
4	校長会・教頭会事業		-	67,400	67,400	B	A	B	A	継続
5	指導主事配置事業		-	12,415,109	13,403,058	B	A	B	A	継続
6	教職員人事異動事業		-	25,830	11,520	B	A	B	A	継続
7	学校施設管理事業		-	160,220,194	129,066,847	B	A	B	A	継続
8	学校用地事業		-	14,033,271	14,033,271	B	A	B	A	継続
9	学校施設整備等事業	■	-	151,881,360	311,051,884	B	A	B	A	継続
10	学校施設空調設備整備事業	■	-	0	1,265,339,600	B	A	B	A	継続

施策評価(令和7年度実施施策)の結果

【分野:Ⅱ ひとづくり分野】

【柱:1 学校教育】

施策名	学校給食の提供	担当部・課	教育部 教育課 ※(旧)学校給食課
-----	---------	-------	-------------------------

1 施策概要

めざす成果	バランスのとれた給食や食育の実施により、子どもたちが正しい食習慣を身につけ健康に育っている
-------	---

2 決算額

(単位:円)

区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	-	689,389,680	1,584,303,714
特定財源	国庫支出金	-	64,989,000
	県支出金	-	0
	地方債	-	0
	その他	-	326,179,795
一般財源	-	286,925,885	1,193,134,919
(うち政策的事業)	-	(59,627,359)	(513,146,050)
(うち一般事業)	-	(227,298,526)	(679,988,869)

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
学校給食がおいしいと感じる児童・生徒の割合【小学校】	%	90.2 (H28)	92.5	90.4	(97.7%)
学校給食がおいしいと感じる児童・生徒の割合【中学校】	%	82.3 (H28)	84.0	84.4	(100.5%)
登校前に朝食を食べている児童・生徒の割合【小学校】	%	87.4 (H28)	90.0	83.8	(93.1%)
登校前に朝食を食べている児童・生徒の割合【中学校】	%	83.6 (H28)	87.0	80.2	(92.2%)
学校給食における地場産物の割合	%	35.2 (H28)	40.0	31.9	(79.8%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
既存の事務事業で一定の成果を上げることができており、今後も継続して安心して安全な学校給食の提供に努めていく。 また、学校給食を通じて食の大切さを伝えていく必要があり、郷土食の献立や地場産物を使用するなど食育事業をより推進していく。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	学校給食センター維持運営事業		-	12,979,699	37,996,239	B	A	B	A	継続
2	新学校給食センター整備等事業	■	-	8,853,460	426,385,307	B	A	B	A	継続
3	給食調理事業		-	172,811,800	620,972,258	B	A	B	A	継続
4	給食用物資購入事業	■	-	452,698,939	477,768,296	B	A	B	A	継続
5	給食配送回収事業		-	30,425,450	10,593,880	B	A	B	A	継続
6	給食企画事業		-	5,555,074	3,114,028	B	A	B	A	継続
7	給食費等徴収管理事業		-	5,989,170	7,400,220	C	A	B	A	継続
8	食育事業		-	76,088	73,486	B	A	B	A	継続

施策評価(令和7年度実施施策)の結果

【分野:Ⅱ ひとづくり分野】

【柱:2 教育環境】

施策名	子どもを育成する環境の充実	担当部・課	教育部 教育課
-----	---------------	-------	------------

1 施策概要

めざす成果	子どもが健やかに育つ環境が整い、人間性豊かな子どもたちが育っている
-------	-----------------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	-	26,838,435	40,901,910
特定財源	国庫支出金	-	0
	県支出金	-	610,000
	地方債	-	0
	その他	-	0
一般財源	-	26,228,435	40,254,910
(うち政策的事業)	-	(3,922,203)	(6,414,377)
(うち一般事業)	-	(22,306,232)	(33,840,533)

3 成果の状況

☀ :90%以上達成した ☁ :70%以上達成した ☔ :達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
不登校の児童・生徒数の割合【小学校】	%	0.67 (H28)	0.60	3.31	☔ (18.1%)
不登校の児童・生徒数の割合【中学校】	%	4.78 (H28)	4.00	9.43	☔ (42.4%)
家庭・学校・地域が協力して子どもたちの健全な育成のために取り組んでいると感じる市民の割合	%	56.0 (H29)	—	—	—

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
江南市いじめ・不登校対策協議会を開催し各委員との情報共有を図り、今後の対策、支援等について協議を行った。江南市いじめ問題専門委員会を設置し、各委員が円滑に調査を行えるように支援に努めた。教育支援センター「You・輝」の運営、「スクールソーシャルワーカー」や「心の教室相談員」の各学校の配置により、児童生徒、保護者等が相談しやすい環境を整えた。今後は、校内教育支援センターの未設置校への開設を進め、児童生徒の学びの場を増やし支援を継続していくことが必要である。「こども土曜塾」及び「こども未来塾」を開催することで、児童生徒が自ら学習し、基礎的な学力向上の場を提供した。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	心の教室相談員配置事業		-	9,775,338	12,125,866	B	A	B	A	継続
2	スクールソーシャルワーカー配置事業		-	1,869,285	1,987,617	B	A	B	A	継続
3	教育支援センター事業		-	10,842,609	13,721,100	B	B	B	A	継続
4	いじめ・不登校対策事業	■	-	4,351,203	13,067,327	A	A	B	A	継続

施策評価(令和7年度実施施策)の結果

【分野:Ⅱ ひとづくり分野】

【柱:2 教育環境】

施策名	良好な学習環境の構築	担当部・課	教育部 教育課
-----	------------	-------	------------

1 施策概要

めざす成果	教育委員会と市長との連携により、子どもの教育環境が整っている
-------	--------------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	-	4,799,721	4,729,711
特定財源	国庫支出金	0	0
	県支出金	13,000	12,000
	地方債	0	0
	その他	1,246,287	1,300,280
一般財源	-	3,540,434	3,417,431
(うち政策的事業)	-	(0)	(0)
(うち一般事業)	-	(3,540,434)	(3,417,431)

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
子どもの教育環境が整っていると感じる市民の割合	%	63.2 (H29)	—	—	—
総合教育会議開催回数 *	回	1 (H29)	1	1	 (100.0%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
教育現場の意見に基づいた議論を行うため学校訪問や学校状況視察を実施した。他市町と意見交換するため協議会等に参加し、教育現場の現状や課題を的確に把握した。教育委員会を開催し、教育委員会委員に教育の課題、施策等を審査いただき教育行政の推進を図った。教育委員会会議録等を市ホームページにて公開しているが、今後も情報公開を積極的に進めていく必要がある。次の教育大綱を策定する際は、児童生徒の意見などを反映する必要があるため、意見聴取の内容・手法を検討する必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	教育委員会運営事業		-	3,540,434	3,417,431	B	A	B	A	継続
2	教育調査事業		-	13,000	12,000	B	A	B	A	継続
3	表彰事業		-	-	0	B	A	B	A	継続
4	横田教育文化事業		-	874,327	914,030	B	A	B	A	継続
5	横田教育文化事業基金 管理事業		-	370,283	386,250	B	A	B	A	継続

施策評価(令和7年度実施施策)の結果

【分野:Ⅱ ひとづくり分野】

【柱:3 生涯学習】

施策名	生涯学習活動の推進	担当部・課	教育部 生涯学習課
-----	-----------	-------	--------------

1 施策概要

めざす成果	市民が、様々な学習活動を展開し、生きがいをもった生活を送っている
-------	----------------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	-	392,356,083	281,363,686
特定財源	国庫支出金	-	0
	県支出金	-	178,000
	地方債	-	40,700,000
	その他	-	36,905,620
一般財源	-	314,572,463	259,046,492
(うち政策的事業)	-	(69,081,320)	(0)
(うち一般事業)	-	(245,491,143)	(259,046,492)

3 成果の状況

☀ : 90%以上達成した ☁ : 70%以上達成した ☔ : 達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
1人当たりの図書等の貸出点数	冊	4.0 (H28)	6.0	6.4	☀ (106.7%)
公民館の利用者数	人	70,824 (H28)	71,500	80,340	☀ (112.4%)
社会人になってからも、定期的な学習をしている市民の割合	%	46.2 (R05)	—	—	—

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
図書館は、開館3年目となり、古北にじいる会館内の分室とともに計画的に蔵書を増やし魅力あるイベントを企画することで、多くの市民に利用していただいた。また、読書に繋がる機会を増やし、令和6年度より貸出者数、貸出冊数ともに増加した。 公民館は、多様なテーマによる講座の開催や、生涯学習サークルなどの活動の場として、多くの市民に利用していただいた。図書館、公民館ともに市民の利用に繋がるよう、多様なテーマに基づく企画展示、講座の開催に努める必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	生涯学習懇話会事業		-	97,200	13,500	B	A	B	A	継続
2	社会教育委員会事業		-	81,820	98,800	B	A	B	A	継続
3	企画運営事業		-	51,005	24,862	B	A	B	A	継続
4	社会教育団体育成事業		-	1,415,112	1,116,844	B	A	B	A	継続
5	生涯学習推進事業		-	58,720	3,463,660	B	A	B	A	継続
6	家庭教育事業		-	665,472	570,980	B	A	B	A	継続
7	青少年健全育成事業		-	309,680	322,790	B	A	B	A	継続
8	少年センター維持運営事業		-	5,301,106	6,195,389	B	A	B	A	継続
9	公民館維持運営事業		-	23,253,348	25,457,821	B	A	B	B	継続
10	公民館整備等事業		-	1,298,000	0	B	A	B	A	継続
11	公民館事業		-	12,207,785	13,670,446	B	A	B	B	継続
12	集会所建築費補助事業		-	15,000,000	0	B	A	B	A	継続
13	学習等供用施設維持運営事業		-	23,421,862	26,276,585	B	A	B	B	継続
14	学習等供用施設整備等事業		-	11,908,600	6,895,805	B	A	B	A	継続
15	図書館維持運営事業		-	293,525,303	195,736,400	B	A	B	A	継続
16	図書館整備事業基金管理事業		-	143,943	575,971	B	A	B	A	継続
17	子ども読書活動推進事業		-	738,750	943,833	B	A	B	A	継続

施策評価(令和7年度実施施策)の結果

【分野:Ⅱ ひとづくり分野】

【柱:3 生涯学習】

施策名	スポーツ・レクリエーションの充実	担当部・課	教育部 スポーツ推進課
-----	------------------	-------	----------------

1 施策概要

めざす成果	市民が身近にスポーツを楽しみ、なれ親しんでいる
-------	-------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	-	163,478,788	179,303,184
特定財源	国庫支出金	-	0
	県支出金	-	10,247,440
	地方債	-	0
	その他	-	62,095,533
一般財源	-	101,400,474	106,960,211
(うち政策的事業)	-	(0)	(898,700)
(うち一般事業)	-	(101,400,474)	(106,061,511)

3 成果の状況

☀️ : 90%以上達成した ☁️ : 70%以上達成した ☔ : 達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
屋内のスポーツ施設の稼働率	%	87.3 (H28)	88.4	90.6	☀️ (102.5%)
屋外のスポーツ施設の稼働率	%	64.5 (H28)	69.0	43.3	☔ (62.8%)
コミュニティ・スポーツ祭の参加者数	人	6,560 (H28)	6,920	3,310	☔ (47.8%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
屋外のスポーツ施設の稼働率、コミュニティ・スポーツ祭の参加者数が目標を大きく下回っている。近年の気候変化により、熱中症警戒アラート等が発令されることで、屋外施設での活動が制限される。また、コミュニティ・スポーツ祭では雨天による中止や屋内施設での開催のみに変更した校区があり、減少の1つの要因と考えられる。今後は、健康増進に向けた取組も必要である一方、利用者のニーズを把握したうえでスポーツを取り巻く環境づくりが必要となる。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	スポーツ教室開催事業		-	313,200	315,900	B	A	B	B	改善
2	各種スポーツ大会開催事業		-	7,732,728	7,753,452	B	B	B	B	見直し
3	江南市民駅伝競走大会開催事業		-	2,955,766	3,021,854	B	A	B	B	継続
4	スポーツ振興事業		-	4,725,411	13,523,022	B	A	B	A	継続
5	スポーツ推進委員事業		-	5,561,583	5,457,903	B	B	B	B	継続
6	スポーツプラザ維持運営事業		-	110,643,457	115,034,384	B	A	B	A	継続
7	スポーツプラザ整備等事業	■	-	1,782,000	898,700	A	B	A	A	継続
8	都市公園等運動施設維持運営事業		-	20,343,864	23,249,908	B	B	B	B	継続
9	都市公園等運動施設整備等事業		-	-	1,276,000	A	B	A	A	継続
10	学校体育施設開放事業		-	9,420,779	8,772,061	B	B	B	A	継続

施策評価(令和7年度実施施策)の結果

【分野:Ⅱ ひとづくり分野】

【柱:4 文化・交流】

施策名	芸術文化の振興	担当部・課	教育部 生涯学習課
-----	---------	-------	--------------

1 施策概要

めざす成果	市民が芸術文化活動を積極的に行っている
-------	---------------------

2 決算額

(単位:円)

区分		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費		-	133,537,202	178,667,395
特定財源	国庫支出金	-	0	0
	県支出金	-	0	0
	地方債	-	46,500,000	88,700,000
	その他	-	1,705,000	1,705,000
一般財源		-	85,332,202	88,262,395
(うち政策的事業)		-	(5,200,000)	(9,860,000)
(うち一般事業)		-	(80,132,202)	(78,402,395)

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
市民文化会館の稼働率	%	55.2 (H28)	59.0	53.3	 (90.3%)
芸術文化事業への参加者数	人	17,795 (H28)	20,200	9,185	 (45.5%)
美術展出品者数	人	239 (H28)	250	275	 (110.0%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
市民文化会館の稼働率は令和6年度と同じだが、芸術文化事業への参加者数は目標を大きく下回っている。今後も老若男女が楽しめる自主文化事業等の開催を検討する必要がある。美術展出品者数は高校生の出品が多くあり、令和6年度より50人以上増加し、目標を上回った。今後も多くの方に出品していただけるよう引き続きPRをしていく必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	文化振興事業		-	7,010	32,570	B	A	B	A	継続
2	美術展事業		-	1,635,777	1,600,406	B	A	B	B	継続
3	文化協会事業		-	955,300	950,000	B	A	B	B	継続
4	市民文化会館維持運営事業	■	-	130,939,115	176,084,419	B	A	B	A	継続

施策評価(令和7年度実施施策)の結果

【分野:Ⅱ ひとづくり分野】

【柱:4 文化・交流】

施策名	文化財の保護	担当部・課	教育部 生涯学習課
-----	--------	-------	--------------

1 施策概要

めざす成果	郷土の歴史・文化が正しく理解され、郷土に対する誇りや愛着をもっている
-------	------------------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	-	27,535,389	14,279,888
特定財源	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	4,490	4,040
一般財源	-	27,530,899	14,275,848
(うち政策的事業)	-	(8,470,000)	(0)
(うち一般事業)	-	(19,060,899)	(14,275,848)

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
指定・登録文化財の数【国指定】	件	5 (H29)	5	5	(100.0%)
指定・登録文化財の数【県指定】	件	9 (H29)	9	9	(100.0%)
指定・登録文化財の数【市指定】	件	95 (H28)	96	94	(97.9%)
指定・登録文化財の数【国登録】	件	3 (H28)	4	4	(100.0%)
文化財普及事業への参加者数	人	9,345 (H28)	9,800	6,690	(68.3%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
文化財普及事業への参加者数は目標を下回っているものの令和6年度より1,000人以上増加した。歴史民俗資料館では、生駒家文書展等の魅力ある企画展を実施し、来館者数が増加した。引き続き多くの方に来館してもらえるようPRをしていく必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	歴史民俗資料館維持運営事業		-	4,201,882	7,484,537	B	A	B	A	継続
2	文化財保護事業		-	23,333,507	6,795,351	B	A	B	A	継続

施策評価(令和7年度実施施策)の結果

【分野:Ⅱ ひとづくり分野】

【柱:4 文化・交流】

施策名	国際交流・世界平和の推進	担当部・課	教育部 生涯学習課
-----	--------------	-------	--------------

1 施策概要

めざす成果	多文化共生社会が進展し、世界平和の重要性が認識されている
-------	------------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	-	6,983,084	6,938,330
特定財源	国庫支出金	-	739,000
	県支出金	-	1,243,000
	地方債	-	0
	その他	-	0
一般財源	-	5,001,084	5,108,330
(うち政策的事業)	-	(0)	(0)
(うち一般事業)	-	(5,001,084)	(5,108,330)

3 成果の状況

☀ :90%以上達成した ☁ :70%以上達成した ☂ :達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
江南市国際交流協会の事業(多文化共生事業)に参加する外国人の数	人	869 (H28)	920	386	☂ (42.0%)
江南市国際交流協会の事業(多文化共生事業)に参加する日本人の数	人	5,915 (H28)	6,250	4,254	☂ (68.1%)
世界平和を願うパネル展の来場者数	人	1,350 (H28)	1,400	560	☂ (40.0%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
江南市国際交流協会の事業に参加する日本人の数は、目標を下回ってはいるものの、小学校の総合学習等への講師派遣を多く行ったことにより、昨年度に引き続き、増加した。 世界平和を願うパネル展は、戦後80年の節目にあたり、展示内容の充実を図ったことにより、参加者が昨年度より増加した。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	世界平和・国際協力推進事業		-	180,520	184,512	B	A	B	A	継続
2	国際交流推進事業		-	1,527,220	1,538,740	B	A	B	A	継続
3	多文化共生推進事業		-	5,143,812	5,091,327	B	A	B	A	継続
4	外国人児童生徒放課後学習支援事業		-	131,532	123,751	B	A	B	A	継続

施策評価(令和7年度実施施策)の結果

【分野:Ⅱ ひとづくり分野】

【柱:5 子育て】

施策名	働きながら子育てする家庭への支援	担当部・課	健康こども部 こども未来課
-----	------------------	-------	------------------

1 施策概要

めざす成果	働きながら子育てする家庭が、安心して育児ができています
-------	-----------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	-	4,023,524,987	5,797,804,784
特定財源	国庫支出金	1,672,841,527	2,753,119,674
	県支出金	410,881,039	423,133,060
	地方債	120,500,000	309,200,000
	その他	93,895,940	97,243,769
一般財源	-	1,725,406,481	2,215,108,281
(うち政策的事業)	-	(26,003,418)	(217,416,681)
(うち一般事業)	-	(1,699,403,063)	(1,997,691,600)

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
保育所入所申込者のうち、入所できた児童数の割合	%	99.7 (H28)	100.0	98.8	 (98.8%)
ひとり親家庭への就労教育支援件数	件	7 (H28)	15	7	 (46.7%)
地域子ども・子育て支援事業の実施件数 *	件	9 (H30)	15	15	 (100.0%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
全国的な保育士不足は江南市においても同様であり、保育士の配置基準に対応した人員確保や、そのための働きやすい職場環境整備などが課題となっている。令和7年度には民間事業者による保育所や小規模保育事業所、病児保育施設などの整備が進み、今後は年度途中に発生していた待機児童の解消が期待される。公立保育施設については、老朽化に伴う施設・設備の更新や保護者ニーズに対応するための送迎用駐車場の確保など、ハード面の整備も今後の課題である。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	子ども・子育て支援推進等事業		-	5,577,674	3,462,102	A	A	B	A	継続
2	病児保育事業		-	12,594,000	13,063,500	A	A	B	A	継続
3	保育所等整備促進事業	■	-	28,763,000	478,712,560	A	A	B	A	完了
4	子ども・子育て支援施設整備促進事業	■	-	276,430	20,262,000	A	A	B	A	完了
5	子育て支援施設整備等事業	■	-	155,815,483	384,221,624	A	A	B	A	継続
6	子育て支援施設維持事業		-	48,501,003	47,502,080	A	A	B	A	継続
7	保育園保育等事業	■	-	753,924,018	983,204,235	A	A	B	A	継続
8	保育園運営事業	■	-	325,097,347	328,332,312	B	A	B	A	継続
9	保育管理等事業		-	7,057,093	8,150,855	B	A	B	A	継続
10	子ども・子育て支援給付事業	■	-	716,999,739	838,530,914	B	A	B	A	継続
11	幼稚園補助事業		-	305,000	307,500	B	A	B	A	休止・廃止
12	わかさ園運営事業		-	12,098,204	12,683,134	B	A	B	A	継続
13	児童・遺児手当等事業		-	1,934,554,575	2,370,801,318	B	A	B	A	継続
14	物価高対応子育て応援手当支給事業	■	-	-	297,420,848	B	A	B	A	継続
15	子育て世帯等臨時特別支援事業		-	-	100,000	B	A	B	B	完了
16	養育費確保支援事業		-	79,960	261,468	B	A	B	B	継続
17	ひとり親家庭等日常生活支援事業		-	0	0	B	B	B	B	継続
18	母子・父子家庭自立支援給付事業		-	11,235,149	10,569,364	B	A	B	B	継続
19	母子等福祉推進事業		-	106,312	218,970	B	A	B	B	継続

施策評価(令和7年度実施施策)の結果

【分野:Ⅱ ひとづくり分野】

【柱:5 子育て】

施策名	子育てや家庭の不安の解消	担当部・課	健康こども部 子育て支援課
-----	--------------	-------	------------------

1 施策概要

めざす成果	子育て不安が解消でき、保護者・子どもともに安心して生活できている
-------	----------------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	-	144,163,009	74,706,876
特定財源	国庫支出金	-	60,073,199
	県支出金	-	29,094,165
	地方債	-	0
	その他	-	212,938
一般財源	-	54,782,707	29,446,954
(うち政策的事業)	-	(0)	(0)
(うち一般事業)	-	(54,782,707)	(29,446,954)

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
対象児童1人当たりの子育て支援センター(子育てサロン)利用回数	回/ 人	10.2 (H28)	10.5	6.8	 (64.8%)
ファミリー・サポート・センター援助員数	人	97 (H28)	120	91	 (75.8%)
家庭児童相談等件数	件	2,815 (H28)	2,815	2,017	 (71.7%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
子育てに関する相談内容は多岐にわたり、発達が気になる子どもの発達相談の需要も増加していることなどから、相談体制や支援事業をより充実させ、子育て世代の不安を解消していく必要がある。またファミリー・サポート・センター事業を利用して子育ての援助を希望する方が増えていることから、援助会員の確保に努め、子育て家庭が安心して子育てできる環境を整えていく必要がある。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	子育て支援センター維持 運営事業	■	-	25,247,033	29,319,561	B	A	B	A	継続
2	ファミリー・サポート・セン ター事業	■	-	4,915,818	5,694,656	B	A	B	A	継続
3	育児支援家庭訪問事業		-	2,127,515	2,525,908	B	A	B	A	継続
4	家庭児童相談事業		-	2,452,560	3,146,091	B	A	B	A	継続
5	子育て短期支援事業		-	33,600	78,600	B	A	B	A	継続
6	子育て世帯訪問支援事 業		-	-	0	B	A	B	A	継続
7	児童委員事業		-	6,569,566	6,531,944	B	A	B	A	継続
8	要保護児童対策事業		-	3,074,173	3,672,068	B	A	B	A	継続
9	こども家庭センター(児童 福祉)運営事業		-	79,879,457	7,122,213	A	A	B	A	継続
10	児童発達支援センター業務 委託事業		-	12,697,190	16,167,003	A	A	B	A	継続
11	母子生活支援施設措置 事業		-	7,166,097	448,832	B	A	B	A	継続

施策評価(令和7年度実施施策)の結果

【分野:Ⅱ ひとづくり分野】

【柱:5 子育て】

施策名	遊びを通じた楽しく豊かな子育ての実現	担当部・課	健康こども部 子育て支援課
-----	--------------------	-------	------------------

1 施策概要

めざす成果	異年齢児との交流や親子での遊びを通じ、子どもが健全に育っている
-------	---------------------------------

2 決算額

(単位:円)

区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	-	210,926,174	247,282,845
特定財源	国庫支出金	-	33,233,000
	県支出金	-	35,959,000
	地方債	-	0
	その他	-	47,815,954
一般財源	-	93,918,220	115,004,050
(うち政策的事業)	-	(3,287,119)	(7,216,740)
(うち一般事業)	-	(90,631,101)	(107,787,310)

3 成果の状況



:90%以上達成した



:70%以上達成した



:達成していない

指標名 (*は基本計画に掲載していない指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況 (達成率)
学童保育の利用対象学年	学年	4 (H28)	6	6	 (100.0%)
放課後子ども教室数	校	6 (H28)	10	10	 (100.0%)
対象児童1人当たりの児童館活動参加回数	回/人	8.9 (H28)	9.0	5.3	 (58.9%)

4 成果と課題の分析

成果の要因分析・施策の課題など
令和4年度から放課後子ども教室を全小学校区で開室し、学童保育の対象学年を6年生まで拡大した。学童保育の待機児童が課題となっているが、特に待機児童の多い夏休みに布袋小学校の音楽室等の開所や、令和7年度から通年においても人材派遣会社の活用などを行い待機児童の削減を図った。放課後等の安全・安心な居場所のさらなる充実に向け、学童保育の実施場所と人材の確保が必要となる。また、児童館活動は新型コロナウイルス感染症の5類移行後、利用者は回復傾向が続いているが、まだコロナ前の水準に回復していない。

5 施策の実現手段となる事務事業の評価結果

事務事業		主要 施策	決算額(円)			評価結果				
			令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
1	児童館等運営事業	■	-	38,308,519	39,369,881	B	A	B	A	継続
2	児童館活動事業	■	-	18,075,270	17,670,796	B	B	B	A	継続
3	放課後子ども総合プラン事業(放課後児童健全育成)	■	-	129,343,042	160,456,923	A	A	B	A	継続
4	放課後子ども総合プラン事業(放課後子ども教室)	■	-	22,737,993	27,238,179	B	B	B	B	継続
5	子ども会活動助成事業		-	2,461,350	2,547,066	B	B	B	A	継続

－ II ひとづくり分野 －

学校教育環境の充実

事務事業名	就学援助事業	担当課 グループ	教育課 学校教育環境
会計・款項目	一般・10-02-01,10-03-01	主要な一般事業	

1 事業概要

めざす成果	児童・生徒の保護者等の教育に係る経済的負担が軽減され、安心して義務教育を受けている。
事業内容	経済的な理由によって就学困難な家庭や特別支援学級の児童・生徒の保護者等に、就学のための経費を援助する。

2 実施内容

事業実績

教育の機会均等の原則の趣旨に基づき、経済的な理由によって就学困難な家庭や特別支援学級へ就学する児童・生徒の家庭に対し、義務教育を円滑に実施するため就学に必要な経費の援助を行った。

就学援助(奨励)事業 (単位:人、円)

区分	要保護・準要保護児童生徒				特別支援学級児童生徒			
	小学校		中学校		小学校		中学校	
	対象人数	金額	対象人数	金額	対象人数	金額	対象人数	金額
修学旅行費	91	2,807,390	101	6,558,330	9	128,823	9	300,893
新入学時学用品費	66	3,765,960	83	5,229,000	17	485,010	12	378,000
(うち前年度入学前支給者)	(0)	(0)	(0)	(0)				
(うち今年度支給者)	(15)	(855,900)	(6)	(378,000)				
(うち来年度入学前支給者)	(51)	(2,910,060)	(77)	(4,851,000)				
校外活動費(宿泊を伴う)	78	832,844	119	2,624,297	14	77,026	6	70,016
校外活動費(宿泊を伴わない)	464	1,687,257	174	656,198	107	195,647	16	49,530
学用品・通学用品費	513	6,563,610	363	8,634,775	121	698,520	32	344,685
医療費	0	0	0	0		—		—
学校給食費		—		—	116	2,428,022	27	567,776
生徒会費		—	363	497,350		—		—
計	—	15,657,061	—	24,199,950	—	4,013,048	—	1,710,900

決算状況

事業費 (円)	予算額		決算額		執行率	
	50,572,000		45,580,959		90.1%	
決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	
	2,707,000				42,873,959	

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
認定未処理件数	件	0	0

3 取り組みにおける課題

課題	児童生徒が安心して学校へ通学できるようにするために、引き続き、義務教育を受けるうえで保護者等に必要となる経済的負担の軽減を図っていく必要がある。
----	--

－ II ひとづくり分野 －

学校の管理、運営の充実

事務事業名 [業務活動名]	学校施設整備等事業 [学校施設改修(LED化)事業]	担当課 グループ	教育課 総務・施設
会計・款項目	一般・10-02-01	戦略プロジェクト	戦略政策②

1 事業概要

めざす成果	学校施設を整備することにより、安全で快適な学校生活を送ることができる。
事業内容	小中学校施設の整備を行う。

2 実施内容

事業実績	小学校10校の体育館アリーナの照明器具をリース(令和4年9月1日から10年間)にてLED化した。 小学校3校(古知野西小学校、布袋小学校、門弟山小学校)において、校舎等の照明器具のLED化工事を実施した。 					
決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額		執行率
		105,847,000		94,131,744		88.9%
活動指標	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
		24,650,000		49,200,000		20,281,744
活動指標	指標名			単位	実績値	目標値
	施設が原因の事故件数			件	0	0

3 取り組みにおける課題

課題	ランニングコストの削減や環境負荷軽減のため、校舎等の照明器具について、LED化を推進する必要がある。
----	--

－ II ひとづくり分野 －

学校の管理、運営の充実

事務事業名 [業務活動名]	学校施設整備等事業 [学校施設改修(LED化)事業]	担当課 グループ	教育課 総務・施設
会計・款項目	一般・10-03-01	戦略プロジェクト	戦略政策②

1 事業概要

めざす成果	学校施設を整備することにより、安全で快適な学校生活を送ることができる。
事業内容	小中学校施設の整備を行う。

2 実施内容

事業実績	中学校5校の体育館アリーナの照明器具をリース(令和4年9月1日から10年間)にてLED化した。 中学校3校(古知野中学校、布袋中学校、宮田中学校)において、校舎等の照明器具のLED化工事を実施した。 					
決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額		執行率
		133,170,000		116,031,616		87.1%
活動指標	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
		30,176,000		60,200,000		25,655,616
活動指標	指標名			単位	実績値	目標値
	施設が原因の事故件数			件	0	0

3 取り組みにおける課題

課題	ランニングコストの削減や環境負荷軽減のため、校舎等の照明器具について、LED化を推進する必要がある。
----	--

－ II ひとづくり分野 －

学校の管理、運営の充実

事務事業名 [業務活動名]	学校施設空調設備整備事業 [学校施設空調設備整備事業]	担当課 グループ	教育課 総務・施設
会計・款項目	一般・10-02-01	戦略プロジェクト	戦略政策②

1 事業概要

めざす成果	教育環境を充実することにより、安全で快適な学校生活を送ることができる。併せて、地域防災力の強化も図ることができる。
事業内容	学校施設に空調設備を計画的に整備する。

2 実施内容

事業実績	小学校10校の体育館に空調設備を設置するため、工事の設計委託、工事管理委託及び設置工事を実施した。					
						
決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額		執行率
		851,864,000		821,147,041		96.4%
活動指標	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
				819,500,000		1,647,041
活動指標	指標名			単位	実績値	目標値
	設計実施校数(小学校)			校	10	10
	設計実施校数(中学校)			校	5	5

3 取り組みにおける課題

課 題	令和8年度から学校体育館の空調が稼働するが、近年の猛暑の影響などもあり高い頻度で使うことが見込まれるため、適切な使用がなされているか確認する必要がある。また、空調設備が未設置である一部の特別教室に対して、設置を検討する必要がある。
-----	---

－ II ひとづくり分野 －

学校の管理、運営の充実

事務事業名 [業務活動名]	学校施設空調設備整備事業 [学校施設空調設備整備事業]	担当課 グループ	教育課 総務・施設
会計・款項目	一般・10-03-01	戦略プロジェクト	戦略政策②

1 事業概要

めざす成果	教育環境を充実することにより、安全で快適な学校生活を送ることができる。併せて、地域防災力の強化も図ることができる。
事業内容	学校施設に空調設備を計画的に整備する。

2 実施内容

事業実績	中学校5校の体育館に空調設備を設置するため、工事の設計委託、工事管理委託及び設置工事を実施した。					
						
決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額		執行率
		461,051,000		444,192,559		96.3%
活動指標	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
				442,400,000		1,792,559
活動指標	指標名			単位	実績値	目標値
	設計実施校数(小学校)			校	10	10
	設計実施校数(中学校)			校	5	5

3 取り組みにおける課題

課 題	令和8年度から学校体育館の空調が稼働するが、近年の猛暑の影響などもあり高い頻度で使うことが見込まれるため、適切な使用がなされているか確認する必要がある。また、空調設備が未設置である一部の特別教室に対して、設置を検討する必要がある。
-----	---

－ II ひとづくり分野 －

学校給食の提供

事務事業名 [業務活動名]	新学校給食センター整備等事業 [新学校給食センター整備事業]	担当課 グループ	教育課 学校給食
会計・款項目	一般・10-05-02	戦略プロジェクト	

【R7担当課】学校給食課

1 事業概要

めざす成果	食物アレルギーへの対応や衛生管理の徹底が図られ、児童生徒が安心・安全な給食を受けることができる。
事業内容	PFI手法による公民連携の事業スキームにより、新たな学校給食センターを整備する。

2 実施内容

事業実績	令和7年9月からの新学校給食センター供用開始に向け、整備等事業に関する協議会の開催や進捗管理を適切に行うことで、当初の事業計画に沿って推進することができた。 ・モニタリング業務委託 委託期間：令和7年4月1日から令和8年3月31日 ・委託する業務内容 (1)定例会出席 ①定例会出席②業務内容修正指示 (2)建設工事モニタリング支援 (3)開業準備モニタリング支援 (4)維持管理及び運営モニタリング支援 (5)打合せ協議 ・成果品 ①「業務内容」に掲げる業務報告書 2部 ②定例会議事録 一式 ③打合せ記録簿 一式 ④上記電子データ 一式					
決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額		執行率
		426,573,000		426,385,307		100.0%
	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
						426,385,307
活動指標	指標名			単位	実績値	目標値
	建設工事・運営モニタリング業務委託			式	1	1
	公有財産購入費			式	1	1

3 取り組みにおける課題

課題	令和7年9月から学校給食センターが供用開始したことで、運営モニタリングを実施することになり、7年度については、モニタリング支援委託により支援を受けながら実施することができたが、8年度以降については、直営でモニタリングを実施していく予定で、法務、財務、技術面において専門的な知識を習得し、適正なモニタリングを実施できるかが課題となる。
----	--

－ II ひとつくり分野 －

学校給食の提供

事務事業名 [業務活動名]	給食用物資購入事業 [給食用物資調達事業]	担当課 グループ	教育課 学校給食
会計・款項目	一般・10-05-02	戦略プロジェクト	戦略政策②

【R7担当課】学校給食課

1 事業概要

めざす成果	食材購入費の負担の中で、安価で良質、かつ安全な食材を購入することにより、児童生徒が新鮮で、嗜好に合った給食を受けることができる。
事業内容	各納入業者と単価契約を結び、毎日必要品目と数量を購入する。

2 実施内容

事業実績	物価等の高騰により、子育て世帯における養育に係る経済的負担を軽減するため、江南市立小学校及び中学校の令和7年度の給食費を1食あたり40円補助し、さらに4月分を完全無償化した。 また、令和7年4月1日から令和7年4月30日までの期間を通じて、江南市内に住所を有し、私立小中学校等に通う児童生徒や事情により市学校給食センターから学校給食の提供を受けていない児童生徒については、1か月間の完全無償化相当分を支給した。 令和7年度学校給食費 <table> <tr> <td>小学校</td><td>320 円</td></tr> <tr> <td>中学校</td><td>350 円</td></tr> </table> 江南市小中学校等昼食費支援金の給付 <table> <tr> <td>学校給食の提供を受けていない小学生 (児童一人あたり)</td><td>3,840 円</td></tr> <tr> <td>学校給食の提供を受けていない中学生 (生徒一人あたり)</td><td>4,200 円</td></tr> <tr> <td>飲用牛乳の提供停止及び減額決定を受けている者 (一人あたり)</td><td>816 円</td></tr> </table>						小学校	320 円	中学校	350 円	学校給食の提供を受けていない小学生 (児童一人あたり)	3,840 円	学校給食の提供を受けていない中学生 (生徒一人あたり)	4,200 円	飲用牛乳の提供停止及び減額決定を受けている者 (一人あたり)	816 円
小学校	320 円															
中学校	350 円															
学校給食の提供を受けていない小学生 (児童一人あたり)	3,840 円															
学校給食の提供を受けていない中学生 (生徒一人あたり)	4,200 円															
飲用牛乳の提供停止及び減額決定を受けている者 (一人あたり)	816 円															
事業費 (円)	予算額		決算額		執行率											
	515,708,000		477,174,606		92.5%											
決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源											
	64,553,854			325,968,795	86,651,957											
活動指標	指標名			単位	実績値	目標値										
	給食用物資購入選定委員会の開催回数			回	12	12										
	地産地消品目			品目	65	60										

3 取り組みにおける課題

課 題	昨今の物価高騰により、給食用物資が値上げしていることから、学校給食における栄養量の確保が課題となる。
-----	--

－ II ひとつくり分野 －

学校給食の提供

事務事業名 [業務活動名]	給食用物資購入事業 [給食用物資調達事業(物価高騰対策)]	担当課 グループ	教育課 学校給食
会計・款項目	一般・10-05-02	戦略プロジェクト	戦略政策②

【R7担当課】学校給食課

1 事業概要

めざす成果	食材購入費の負担の中で、安価で良質、かつ安全な食材を購入することにより、児童生徒が新鮮で、嗜好に合った給食を受けることができる。
事業内容	各納入業者と単価契約を結び、毎日必要品目と数量を購入する。

2 実施内容

事業実績

物価等の高騰により、子育て世帯における養育に係る経済的負担を軽減するため、江南市立小学校及び中学校の給食費12月分を完全無償化した。

また、令和7年12月1日から令和7年12月23日までの期間を通じて、江南市内に住所を有し、江南市立小中学校に通う児童生徒で事情により市学校給食センターから学校給食の提供を受けていない児童生徒については、1カ月間の完全無償化相当分を支給した。

令和7年度学校給食費

小学校	320 円
中学校	350 円

江南市小中学校等昼食費支援金の給付

学校給食の提供を受けていない小学生 （児童一人あたり）	4,760 円
学校給食の提供を受けていない中学生 （生徒一人あたり）	5,270 円
飲用牛乳の提供停止及び減額決定を受けている者 （一人あたり）	1,156 円

決算状況

事業費 (円)	予算額		決算額			執行率
	1,697,000		543,932			32.1%
決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	
	435,146				108,786	

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
給食用物資購入選定委員会の開催回数	回	12	12
地産地消品目	品目	65	60

3 取り組みにおける課題

課 題	昨今の物価高騰により、給食用物資が値上げしていることから、学校給食における栄養量の確保が課題となる。
-----	--

－ II ひとつくり分野 －

子どもを育成する環境の充実

事務事業名 [業務活動名]	いじめ・不登校対策事業 [校内教育支援センター事業]	担当課 グループ	教育課 学校教育環境
会計・款項目	一般・10-01-02	戦略プロジェクト	戦略政策③

1 事業概要

めざす成果	教室に入ることが難しい児童のための居場所をつくることにより、学びの場が広がる。
事業内容	校内教育支援センターを設置する。

2 実施内容

事業実績	校内教育支援センターは、古知野東小学校、宮田小学校、門弟山小学校で開設しているが、令和7年度は新たに布袋北小学校に開設し、それぞれの学校に専門の指導員を配置した。 布袋北小学校に校内教育支援センターを開設するにあたり、ホワイトボード及びカーテンを設置し環境整備を行い、令和7年4月から開設した。					
	 【布袋北小学校 校内教育支援センター】					
決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額		執行率
		6,697,000		6,414,377		95.8%
活動指標	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
						6,414,377
活動指標	指標名		単位	実績値	目標値	
	校内教育支援センター設置数		校	4	10	

3 取り組みにおける課題

課 題	校内教育支援センターの設置校では、通室を通じて登校が可能になったり、学級での活動ができたりする事例が見られたことから、未設置の小学校からは早期設置への要望が求められている。今後は、全校設置を早期に実現するため、残る未設置校6校への開設準備を進めていく必要がある。
-----	---

－ II ひとづくり分野 －

スポーツ・レクリエーションの充実

事務事業名 [業務活動名]	スポーツプラザ整備等事業 [市営グラウンド・テニスコート改修(LED化)事業]	担当課 グループ	スポーツ推進課 スポーツ推進
会計・款項目	一般・10-05-01	戦略プロジェクト	戦略政策③

1 事業概要

めざす成果	スポーツプラザが計画的に改修され、市民が安全で使いやすい施設が整備されている。
事業内容	計画的にスポーツプラザを整備・改修する。

2 実施内容

事業実績	市営グラウンドにおいて、管理棟の照明器具のLED化工事を実施した。					
						
決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額		執行率
		899,000		898,700		100.0%
	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
						898,700
活動指標	指標名			単位	実績値	目標値
	工事件数			件	1	1

3 取り組みにおける課題

課題	ランニングコストの削減や環境負荷軽減のため、市営グラウンドの照明設備について、LED化を推進する必要がある。
----	--

－ Ⅱ ひとづくり分野 －

芸術文化の振興

事務事業名 [業務活動名]	市民文化会館維持運営事業 [市民文化会館維持(音響設備)事業]	担当課 グループ	生涯学習課 文化交流
会計・款項目	一般・10-04-02	戦略プロジェクト	

1 事業概要

めざす成果	施設の維持運営を安全・公平に行うことで、市民が芸術文化活動を積極的に行うことができる。また、指定管理者制度によりサービスの向上と経費の削減ができています。
事業内容	指定管理者による運営が適正に行われるようモニタリング、運営委員会を開催する。

2 実施内容

事業実績	市民文化会館大・小ホール舞台音響スピーカーの老朽化に伴い機器更新をした。 現場作業期間：令和8年1月18日～令和8年1月29日(小ホール) 令和8年3月8日～令和8年3月27日(大ホール)  大・小ホール舞台音響スピーカー（更新後）					
決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額		執行率
		102,697,000		98,560,000		96.0%
活動指標	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
				88,700,000		9,860,000
活動指標	指標名			単位	実績値	目標値
	運営委員会の開催			回	3	3
	指定管理料の交付			%	100	100

3 取り組みにおける課題

課 題	今後も利用者に安全に施設を利用していただくため、必要な箇所から優先的に改修工事を実施し、施設長寿命化に係わる施設マネジメントを図っていく必要がある。
-----	--

－ II ひとづくり分野 －

働きながら子育てする家庭への支援

事務事業名 [業務活動名]	保育所等整備促進事業 [保育所等整備促進事業]	担当課 グループ	こども未来課 計画・施設
会計・款項目	一般・03-02-01	戦略プロジェクト	戦略政策②

1 事業概要

めざす成果	必要な保育量が確保され、待機児童が減少するとともに、多様な保育サービスが提供されることにより、保護者の保育ニーズが充足されている。
事業内容	保育所等を整備する民間事業者に対し補助金を交付する。

2 実施内容

事業実績

民間事業者が実施する、保育所の新設(1施設)、小規模保育事業所の新設(2施設)、認定こども園の大規模修繕(1施設)に対して、補助金を交付した。

①保育所の新設(1施設)

【事業者名】株式会社アイグラン

【施設名】アイグラン保育園江南中央(R8.4.1開園、定員222人)

【施設概要】鉄骨造2階建、延床面積1,659.37㎡

【補助金額】573,392,000円×3/4×93%(R7進捗分)÷399,940,000円

(特定財源)国:就学前教育・保育施設整備交付金 266,627,000円

②小規模保育事業所(A型)の新設(2施設)

【事業者名】株式会社名鉄スマイルプラス

【施設名】布袋駅ぽっぽ園みなみ(R7.10.1開園、定員19人)

布袋駅ぽっぽ園きた(R8.4.1開園、定員19人)

【施設概要】木造平屋建、延床面積145.077㎡(みなみ)・145.793㎡(きた)

【補助金額】36,795,000円×3/4÷27,596,000円(みなみ)

36,443,000円×3/4÷27,332,000円(きた)

(特定財源)国:保育対策総合支援事業費補助金 36,256,000円

③認定こども園の大規模修繕(1施設)

【事業者名】学校法人聖英学園

【施設名】認定江南こども園グレイス

【修繕内容】トイレ改修

【補助金額】31,790,000円×3/4÷23,842,000円

(特定財源)国:就学前教育・保育施設整備交付金 15,895,000円



【アイグラン保育園江南中央】



【布袋駅ぽっぽ園みなみ・きた】

決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額		執行率	
		479,214,000		478,712,560		99.9%	
	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	
		318,778,000				159,934,560	

活動指標	指標名		単位	実績値	目標値
	公立保育園の統合・民営化		箇所	1	1
	小規模保育事業所の新設		箇所	2	2

3 取り組みにおける課題

課題	年少人口は減少傾向にあるが、乳幼児のいる世帯の共働き率の上昇により、特に0歳から2歳までの保育ニーズが高まってきている。今後も待機児童の発生状況を把握しながら、民間事業者に対する支援を継続し、官民連携により保育の受け皿を確保していく必要がある。
----	--

－ II ひとづくり分野 －

働きながら子育てする家庭への支援

事務事業名 [業務活動名]	子ども・子育て支援施設整備促進事業 [子ども・子育て支援施設整備促進事業]	担当課 グループ	こども未来課 計画・施設
会計・款項目	一般・03-02-01	戦略プロジェクト	戦略政策②

1 事業概要

めざす成果	病児保育施設などの子ども・子育て支援施設が整備され、こどもと保護者がその置かれた環境に応じ、適切な施設を選択し利用することができる。
事業内容	子ども・子育て支援施設を整備する民間事業者に補助金を交付する。

2 実施内容

事業実績

アイグラン保育園江南中央に併設するアイグラン保育園江南中央病児保育室の整備に対して、補助金を交付した。

【事業者名】株式会社アイグラン

【施設名】アイグラン保育園江南中央病児保育室(R8.4.1開園、定員3人、症例数2症例)

【施設概要】木造平屋建(保育室、調乳室、安静室、トイレ)、延床面積34.78㎡

【補助金額】(整備費用)21,570,098円×3/10×3(国・県・市)≒19,413,000円

(開設準備費用) 849,000円×1/ 3×3(国・県・市)≒ 849,000円

(特定財源)国:子ども・子育て支援施設整備交付金 6,471,000円

子ども・子育て支援交付金 1,333,000円

県:子ども・子育て支援施設整備補助金 6,471,000円

地域子ども・子育て支援事業費補助金 283,000円



【外観】



【内観】

決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額		執行率
		23,412,000		20,262,000		
	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
		7,804,000	6,754,000			5,704,000

活動指標	指標名		単位	実績値	目標値
	病児保育施設		箇所	1	1

3 取り組みにおける課題

課題	第3期子ども・子育て支援事業計画の進行管理と合わせて、地域の実情に応じた子育て支援ニーズを把握し、必要とされている子ども・子育て支援施設の整備・改修を計画的に実施する必要がある。
----	---

－ II ひとづくり分野 －

働きながら子育てする家庭への支援

事務事業名 [業務活動名]	子育て支援施設整備等事業 [保育施設((仮称)宮田東・藤里統合保育園)整備事業]	担当課 グループ	こども未来課 計画・施設
会計・款項目	一般・03-02-01	戦略プロジェクト	戦略政策②

1 事業概要

めざす成果	市の保育園、児童館、放課後児童健全育成施設などの子育て支援施設において、安心安全な環境整備がされている。
事業内容	計画的に施設の整備・改修を行う。

2 実施内容

事業実績

令和9年4月開園予定の(仮称)宮田東・藤里統合保育園の設計を行った。

設計期間: 令和6年10月9日～令和7年11月17日 (令和7年度繰越事業)

設計金額: 15,145,376円(令和6年度分: 4,540,000円、令和7年度分: 10,605,376円)

施設概要:

	統合前	統合後	
定員 (児童数)	215人 (92人)	100人 (0歳:3人、1歳:10人、2歳:12人、3～5歳:各25人)	
延床面積	2,401.60㎡	約1,420㎡	縮減面積: △980㎡ (縮減率: △40.8%)
運営手法	公設公営		
実施事業	延長保育、特別支援保育、一時保育		



【外観イメージ】

決算状況

事業費 (円)	予算額		決算額		執行率
	10,937,376		10,888,376		99.6%
決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
			7,200,000		3,688,376

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
工期内完了できなかった工事・設計委託件数	件	0	0

3 取り組みにおける課題

課題	令和9年4月の開園に向けて施設整備を進めるとともに、工事の進捗を適時把握し、万が一、工事遅延が生じた場合にあっては、既存園での合同保育などにより保育サービスの継続性を確保できるよう、工事事業者や該当保育園との連絡調整を密に行う必要がある。
----	---

－ II ひとづくり分野 －

働きながら子育てする家庭への支援

事務事業名 [業務活動名]	子育て支援施設整備等事業 [保育施設改修(空調設備)事業]	担当課 グループ	こども未来課 計画・施設
会計・款項目	一般・03-02-01	戦略プロジェクト	

1 事業概要

めざす成果	市の保育園、児童館、放課後児童健全育成施設などの子育て支援施設において、安心安全な環境整備がされている。
事業内容	計画的に施設の整備・改修を行う。

2 実施内容

事業実績	宮田南保育園の空調設備改修工事及び門弟山保育園の空調設備改修工事の設計を行った。 【宮田南保育園】 ※令和7年度繰越事業 事業費：(工事監理費) 2,200,000円 (建設工事費) 総額 54,153,000円 令和6年度分 21,340,000円 令和7年度分 32,813,000円 (撤去工事) 231,000円 工事期間：令和7年3月11日～令和7年7月18日 【門弟山保育園】 事業費：(設計委託費) 4,125,000円 設計期間：令和7年4月17日～令和7年11月21日				
決算状況	事業費 (円)	予算額	決算額		執行率
		40,119,000	39,369,000		98.1%
活動指標	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源
				31,100,000	8,269,000
活動指標	指標名		単位	実績値	目標値
	工期内完了できなかった工事・設計委託件数		件	0	0

3 取り組みにおける課題

課題	今後の公立保育園の統廃合を見据えて、計画的な改修を実施する必要がある。
----	-------------------------------------

－ II ひとづくり分野 －

働きながら子育てする家庭への支援

事務事業名 [業務活動名]	子育て支援施設整備等事業 [児童館((仮称)多世代交流プラザ)整備事業]	担当課 グループ	こども未来課 計画・施設
会計・款項目	一般・03-02-01	戦略プロジェクト	戦略政策②

1 事業概要

めざす成果	市の保育園、児童館、放課後児童健全育成施設などの子育て支援施設において、安心安全な環境整備がされている。
事業内容	計画的に施設の整備・改修を行う。

2 実施内容

事業実績

(仮称)多世代交流プラザを構成する江南市立児童館の建設工事に着手した。

◆(仮称)多世代交流プラザの施設概要

多世代の交流の創出、地域福祉の推進を目的として、老人福祉センター、中央コミュニティ・センター、交通児童遊園、古知野児童館、藤ヶ丘児童館を統合した多世代交流施設。

◆江南市立児童館の施設概要

床面積:946.635㎡

主な部屋:保育スペース、創作活動スペース、図書・くつろぎスペース、集会室、学習室、遊戯室など

◆整備事業費内訳(江南市立児童館分:総事業費の37%分)

【工事監理費】 契約期間:令和7年2月14日～令和8年7月13日

総額 6,836,900円 令和7年度分 3,629,000円

【工事費】 工事期間:令和7年4月22日～令和8年6月30日

(建築工事)

総額 409,113,144円 令和7年度分 238,095,000円

(電気設備工事)

総額 72,289,305円 令和7年度分 25,611,000円

(管工事)

総額 65,106,162円 令和7年度分 25,877,000円

《特定財源》

国:次世代育成支援対策施設整備交付金 21,381,000円

地方債:(仮称)多世代交流プラザ整備事業債 239,500,000円

その他:企業版ふるさと寄附金 1,850,000円



【外観イメージ】

決算状況

事業費 (円)	予算額		決算額			執行率
	293,276,000		293,275,248			100.0%
決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	
	21,381,000		239,500,000	1,850,000	30,544,248	

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
工期内完了できなかった工事・設計委託件数	件	0	0

3 取り組みにおける課題

課 題	雨天でも体を動かせる遊戯室や、乳幼児とその保護者が安心して利用できる保育室、中学生、高校生の来館も想定した集会室・学習室など、多様なニーズに対応した児童館であることを広く周知し利用促進を図る必要がある。
-----	---

－ II ひとづくり分野 －

働きながら子育てする家庭への支援

事務事業名	保育園保育等事業	担当課 グループ	こども未来課 保育
会計・款項目	一般・03-02-01	主要な一般事業	

1 事業概要

めざす成果	家庭の保護者にかわって保育を行うことにより、保護者の就労、病気時などの場合において子育ての負担軽減となる。
事業内容	通常保育を行うとともに、一時保育、特別支援保育、0歳児保育を行い、給食の提供、通常保育時間の前後の延長保育を実施する。

2 実施内容

事業実績

公立保育園18園を良好に運営するため、保育運営方針の決定を行うとともに、1,810人の入園希望者に対して入園決定、保育料の決定・徴収を行った。
一時保育を2園で、特別支援保育を11園で、0歳児保育(7カ月目から)を7園で実施した。

保育所(令和8年3月1日現在)

区分	5歳児	4歳児	3歳児	1・2歳児	0歳児	計	うち特別支援
保育の実施人員	382	330	335	446	32	1,525	121

一時保育実施園	宮田東、中央
特別支援保育実施園	草井、宮田、藤里、古知野北、あずま、門弟山、中央、古知野南、古知野西、布袋北、布袋西
0歳児保育実施園	草井、宮田東、宮田、古知野中、古知野西、布袋北、布袋東

決算状況

事業費 (円)	予算額		決算額		執行率	
	1,047,710,000		983,204,235		93.8%	
決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	
	2,527,000	18,694,000		94,371,769	867,611,466	

活動指標

指標名		単位	実績値	目標値
保育実施日数		日	292	292

3 取り組みにおける課題

課題	核家族化や女性の社会進出により、低年齢児の保育ニーズが増加していることから、年度途中で3歳未満児の待機児童が発生している。受け入れ体制を整えるためには、保育士の配置基準に対応した確実な人員確保が必要となっている。
----	--

－ II ひとづくり分野 －

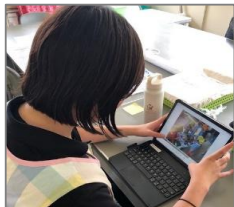
働きながら子育てする家庭への支援

事務事業名 [業務活動名]	保育園保育等事業 [保育管理システム運用事業]	担当課 グループ	こども未来課 保育
会計・款項目	一般・03-02-01	戦略プロジェクト	戦略政策②

1 事業概要

めざす成果	家庭の保護者にかわって保育を行うことにより、保護者の就労、病気時などの場合において子育ての負担軽減となる。
事業内容	保育士の事務負担軽減や、業務の効率化を図ることで、保護者対応や保育時間を十分に確保し、質の高い保育を提供するとともに、デジタルを活用した連絡ツールの電子化などにより、保護者の利便性向上を図るため、保育管理システムを運用する。

2 実施内容

事業実績	デジタル田園都市国家構想交付金(デジタル実装タイプ)を活用し、市内公立16園に保育管理システム「Kid's View(キッズビュー)」と各クラスにタブレット機器等を導入し、令和7年1月から運用を開始している。 【事業のKPI(重要業績評価指標)】 ①システムへ登録した保護者率 100%(目標値:95%) ②保護者アプリからシステムへの発信件数 19,941件(目標値:3,840件) ③システム導入後の保護者満足度調査 4.1ポイント(目標値:4.0ポイント ※5.0ポイントが上限) 【主な運用状況】 ①登降園管理 ②給食献立のお知らせ ③写真・動画の活用、活動記録 (クラスだより等)の作成      																													
	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">事業費 (円)</th><th colspan="2">予算額</th><th colspan="3">決算額</th><th>執行率</th></tr> <tr> <td colspan="2">7,640,000</td><td colspan="3">7,638,407</td><td>100.0%</td></tr> <tr> <th rowspan="2">決算額の内訳 (円)</th><th>国庫支出金</th><th>県支出金</th><th>地方債</th><th>その他特定財源</th><th>一般財源</th><th rowspan="2"></th></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>7,638,407</td></tr> </table>						事業費 (円)	予算額		決算額			執行率	7,640,000		7,638,407			100.0%	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源					
事業費 (円)	予算額		決算額			執行率																								
	7,640,000		7,638,407			100.0%																								
決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源																									
					7,638,407																									
活動指標	指標名		単位	実績値	目標値																									
	保育実施日数		日	292	292																									

3 取り組みにおける課題

課題	運用上の問題や課題に対して、保育園と密に情報共有を図り、改善を重ねていく。また、保育管理システムの機能を活用して、段階的にデジタル化を進め、さらなる業務の効率化や保護者の利便性の向上につなげていく。
----	---

－ II ひとづくり分野 －

働きながら子育てする家庭への支援

事務事業名 [業務活動名]	保育園運営事業 [保育園指定管理事業(物価高騰対策)]	担当課 グループ	こども未来課 保育
会計・款項目	一般・03-02-01	戦略プロジェクト	

1 事業概要

めざす成果	適切な保育環境の維持及び効率的な運営及び保育サービスの充実が図られている。
事業内容	物価高騰に伴う影響を受けている市立保育園の指定管理者に対して、給食に係る食材費の一部を補助する。

2 実施内容

事業実績

物価高騰に伴う影響を受けている、市内の公立保育園を運営する指定管理者に対して、給食に係る食材費の一部を補助し、運営の支援を行った。

【補助対象指定管理者】
布袋北保育園(指定管理者:株式会社日本保育サービス)
古知野西保育園(指定管理者:株式会社はな保育)

【補助対象期間】令和7年4月から令和8年3月まで

【補助単価】1人あたり100円/日

給食実施延児童数														(人日)
園名	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
布袋北保育園	2号認定	1,531	1,492	1,566	1,561	1,164	1,465	1,637	1,303	1,477	1,373	1,302	1,500	17,371
	3号認定	783	774	792	857	677	757	900	729	795	748	724	819	9,355
	計	2,314	2,266	2,358	2,418	1,841	2,222	2,537	2,032	2,272	2,121	2,026	2,319	26,726
古知野西保育園	2号認定	1,371	1,419	1,510	1,414	1,092	1,363	1,617	1,217	1,327	1,327	1,327	1,280	16,264
	3号認定	711	696	725	699	574	691	749	593	694	694	694	603	8,123
	計	2,082	2,115	2,235	2,113	1,666	2,054	2,366	1,810	2,021	2,021	2,021	1,883	24,387

決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額				執行率			
		7,228,000		5,111,300				70.7%			
	決算額の内訳 (円)	国庫支出金		県支出金		地方債		その他特定財源		一般財源	
		4,132,000								979,300	

活動指標	指標名			単位	実績値	目標値
	指定管理者制度導入保育園数			園	2	2

3 取り組みにおける課題

課題	今後の物価変動の動向を踏まえ、民間保育事業者への支援について検討が必要である。
----	---

－ II ひとづくり分野 －

働きながら子育てする家庭への支援

事務事業名 [業務活動名]	子ども・子育て支援給付事業 [特定教育・保育等事業(物価高騰対策)]	担当課 グループ	こども未来課 保育
会計・款項目	一般・03-02-01	戦略プロジェクト	

1 事業概要

めざす成果	子ども・子育て支援給付及びその他の子ども・子育て支援が、子どもの保護者の経済的負担の軽減について適切に配慮され、地域の実情に応じて総合的かつ効率的に提供されている。
事業内容	物価高騰に伴う影響を受けている市内の特定教育・保育施設に対して、給食に係る食材費の一部を補助する。

2 実施内容

事業実績

物価高騰に伴う影響を受けながら利用児童に対して安定的な給食を実施している保育所等(私立保育所、認定こども園、小規模保育事業者)に対して、給食に係る食材費の一部を補助し、運営の支援を行った。

【対象施設】江南市に所在する民間保育施設(4施設)
認定こども園みどりの風幼稚園
認定江南こども園グレイス
布袋ぼっぼ園
布袋ぼっぼ園みなみ(令和7年10月開所)

【補助対象期間】令和7年4月から令和8年3月まで

【補助単価】上半期(令和7年4月～令和7年9月※)1人あたり100円/日
下半期(令和7年10月～令和8年3月)1人あたり170円/日
※令和7年7月～9月分(認定こども園は6月、7月、9月)は、令和7年度7月補正にて予算措置し補助を実施しているため、当該補助金の対象期間から除く。

給食実施延児童数 (人日)

園名	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
認定こども園 みどりの風 幼稚園	1号認定	2,492	3,540			875		3,325	2,958	2,784	2,941	3,114	2,076	24,105
	2号認定	903	880			920		900	765	900	855	828	966	7,917
	3号認定	798	780			840		840	714	840	760	720	840	7,132
	計	4,193	5,200			2,635		5,065	4,437	4,524	4,556	4,662	3,882	39,154
認定江南 こども園 グレイス	1号認定	1,428	1,700			276		2,156	1,666	1,683	1,683	1,800	1,600	13,992
	2号認定	1,540	1,680			1,420		1,820	1,610	1,610	1,610	1,540	1,750	14,580
	3号認定	990	1,080			900		1,170	1,035	1,035	1,035	990	1,125	9,360
	計	3,958	4,460			2,596		5,146	4,311	4,328	4,328	4,330	4,475	37,932
布袋ぼっぼ園	2号認定	21	69	84				62	65	75	77	89	106	648
	3号認定	487	441	460				420	337	343	340	315	336	3,479
	計	508	510	544				482	402	418	417	404	442	4,127
布袋ぼっぼ園 みなみ	2号認定							25	20	19	21	19	16	120
	3号認定							209	187	200	203	204	235	1,238
	計							234	207	219	224	223	251	1,358

決算状況

事業費 (円)	予算額		決算額		執行率	
	16,489,000		12,314,790		74.7%	
決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	
	3,447,000	8,209,000			658,790	

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
加算認定誤り件数	件	0	0

3 取り組みにおける課題

課 題	今後の物価変動の動向を踏まえ、民間保育事業者への支援について検討が必要である。
-----	---

－ II ひとづくり分野 －

働きながら子育てする家庭への支援

事務事業名 [業務活動名]	物価高対応子育て応援手当支給事業	担当課 グループ	こども未来課 こども育成
会計・款項目	一般・03-02-01	戦略プロジェクト	

1 事業概要

めざす成果	物価高の影響を強く受けている子育て世帯の経済的な負担を軽減し、迅速に支援することにより、こどもたちが健やかに成長することができる。
事業内容	児童手当支給対象児童を養育する父母等に制度の趣旨の説明や申請等の手続き及び応援手当を支給する。

2 実施内容

事業実績	物価高の影響を受ける子育て世帯を支援する国の経済対策として、児童手当支給対象児童（令和7年9月30日時点）を養育する父母等に対象児童1人当たり一律20,000円の応援手当を支給した。 ※対象児童には、令和7年10月1日以降令和8年3月31日までに生まれる新生児も含む。 【事業実施期間】 令和7年12月17日～令和8年3月31日 【支給対象児童数】 14,710人 【広報・申請】 広報こうなん2月号へ掲載 児童手当情報を活用できる方は申請不要（プッシュ通知）で支給 それ以外の対象者（公務員等）は、申請受付後支給 【申請受付期間】 令和8年2月16日～令和8年3月31日					
決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額		
		319,794,000		297,420,848		
	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	
		297,420,848				
活動指標	指標名		単位	実績値	目標値	
	広報掲載回数		回	1	1	
	申請者への案内及び申請書の郵送回数		回	4	4	

3 取り組みにおける課題

課題	引き続き物価の先行きを展望しつつ、子育て世帯が直面する経済的負担の軽減を実現し、子どもの健やかな発育を支える環境の維持向上を目指す。
----	--

－ II ひとづくり分野 －

子育てや家庭の不安の解消

事務事業名	子育て支援センター維持運営事業	担当課 グループ	子育て支援課 子育て支援センター
会計・款項目	一般・03-02-02	主要な一般事業	

1 事業概要

めざす成果	子育て家庭に育児支援を行うことにより、子育ての喜びや楽しみを持てるようになる。
事業内容	子育て家庭に対して、育児不安等への相談や子育てサークルの育成、支援、ほほえみ広場の開催及び情報誌の発行等を行う。

2 実施内容

事業実績

市内3か所にある子育て支援センターを拠点に、育児相談や親子のふれあいを深め、地域の親子の交流や情報交換・遊びの場としてサロンを運営した。
初めてお母さんになった方を対象とした「お母さん教室」、父親の育児参加を応援する「パパとあそぼう」、保育園等を会場として親子の交流を深める「ほほえみ広場」などを開催し、子育て家庭の支援に努めた。
また、機関紙「ほほえみ」を発行し子育てに役立つ情報を提供した。
保健センターが同一フロアにあることから、健診後に支援センターを利用する親子が多いことに加え、夏の暑さにより室内で過ごせる場所として利用ニーズが高まりつつある。

区分	相談・支援件数	備考
育児相談	1,289件	電話・面接
センター利用(サロン)	(親子) 14,057組	延べ 29,850人
ほほえみ広場(20会場78回)	(親子) 405組	延べ 840人
お母さん教室	全50回	10コース
パパとあそぼう	年8回	
子育て講座	年4回	
子育て講演会	年1回	
機関紙「ほほえみ」	年4回	

決算状況

事業費 (円)	予算額		決算額		執行率	
	29,772,000		29,319,561		98.5%	
決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	
	9,320,000	10,010,000			9,989,561	

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
子育て支援情報の提供回数	回	4	4
お母さん教室・パパとあそぼう講座開催回数	回	58	58
運営委託施設数	施設	1	1

3 取り組みにおける課題

課題	子どもの遊び場としてだけでなく、保護者の相談や気分転換、安心して過ごせる居場所としての役割が求められている。
----	--

－ II ひとづくり分野 －

子育てや家庭の不安の解消

事務事業名	ファミリー・サポート・センター事業	担当課 グループ	子育て支援課 子育て支援センター
会計・款項目	一般・03-02-02	主要な一般事業	

1 事業概要

めざす成果	仕事や用事等の時に、保護者に代わり子どもの世話をするための援助が受けられる。
事業内容	依頼会員の内容に基づき、援助会員を紹介する。

2 実施内容

事業実績	会員同士の信頼関係と助け合いを基盤にした子育て支援サービスを提供した。					
	(令和8年3月31日現在)					
	登録会員数		活動依頼内容及び件数		(単位: 件)	
	会員名	会員数	活動依頼内容		件数	
	依頼会員	614人	保育園・幼稚園の登園前の預かり及び送り		304	
	援助会員	49人	保育園・幼稚園のお迎え及び帰宅後の預かり		216	
	両方会員	42人	学童の放課後の預かり		15	
	合計	705人	学童保育の迎え及び帰宅後の預かり		115	
			子どもの習い事等の場合の援助		498	
			保育所・学校等休み時の援助		31	
決算状況			保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助		165	
			保護者等の求職活動中の援助		1	
			保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助		2	
			保護者等の外出の場合の援助		13	
			保護者等の病気、その他急用の場合の援助		34	
			学童保育の登所前の預かりと送り		219	
			その他		27	
			合計		1640	
	事業費 (円)	予算額		決算額		執行率
		5,798,000		5,694,656		98.2%
活動指標	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
		1,333,000	1,333,000			3,028,656
活動指標	指標名			単位	実績値	目標値
	ファミサポだより発行回数			回	12	12

3 取り組みにおける課題

課 題	依頼会員に対して援助会員が不足しており、依頼会員とのマッチングが難しいケースがある。
-----	--

－ II ひとづくり分野 －

遊びを通じた楽しく豊かな子育ての実現

事務事業名	児童館等運営事業 [児童館((仮称)多世代交流プラザ)開館準備事業]	担当課 グループ	子育て支援課
			放課後児童支援
会計・款項目	一般・03-02-02	戦略プロジェクト	戦略政策②

1 事業概要

めざす成果	児童の健全な育成拠点となる安心・安全な児童厚生施設となっている。
事業内容	(仮称)多世代交流プラザの新児童館の開館に向けて、遊戯室に設置する大型遊具の業者をプロポーザルで決定する。

2 実施内容

事業実績	3回のプロポーザル審査委員会を経て、大型遊具の業者を決定した。 業者決定後、令和7年11月29日から12月21日までの期間に、交通児童遊園、古知野児童館、藤ヶ丘児童館で、大型遊具の複数の図面の案を掲示し、児童館来館者(小学校1年生～6年生を対象)にアンケートを実施し大型遊具を決定した。					
						
決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額		執行率
		100,000		55,000		55.0%
活動指標	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
						55,000
活動指標	指標名			単位	実績値	目標値
	児童館の施設数			館	3	3
	大型遊具設置の契約件数			件	1	1

3 取り組みにおける課題

課 題	コロナ禍以前の利用者までは回復していないが、来館者は徐々に増えてきている。令和8年8月1日には新児童館が開館するため、これまで以上に、子どもたちや、その保護者に児童館を利用してもらえるような方策を考える必要がある。
-----	---

－ II ひとづくり分野 －

遊びを通じた楽しく豊かな子育ての実現

事務事業名	児童館活動事業	担当課 グループ	子育て支援課 放課後児童支援
会計・款項目	一般・03-02-02	主要な一般事業	

1 事業概要

めざす成果	児童厚生員を配置し子育て中の親子を支援する活動を行うことで、子どもに最善の利益が保証されている。また、健全な遊びの行事等を通して、子どもの能力の発達を援助できている。
事業内容	児童に対し安心・安全な居場所を提供し、児童向けの行事を開催する。

2 実施内容

事業実績	児童館合同で児童館まつり・将棋大会・卓球大会を交通児童遊園で開催した。また、親と子の遊びの広場や創作教室を各児童館等で開催し、親子のふれあいや児童館等の交流の機会を設けた。					
	令和7年度の児童館利用状況			(単位：人)		
	施設名	開館日数	年間延べ利用者数	1日平均		
	交通児童遊園	358日	18,153	50.7		
	古知野児童館		17,487	48.8		
	藤ヶ丘児童館		12,758	35.6		
	計		48,398	135.1		
事業実績				(単位：人)		
	施設名	活動日数	年間延べ利用者数	1日平均		
	草井地区学習等供用施設	41日	636	15.5		
	古知野北学童保育所内	24日	207	8.6		
	計		843	24.1		
決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額		執行率
		19,674,000		17,670,796		89.8%
	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
					15,000	17,655,796
活動指標	指標名		単位	実績値	目標値	
	児童館等行事の開催件数		件	479	360	

3 取り組みにおける課題

課 題	コロナ禍以前の利用者までは回復していないが、来館者は徐々に増えてきている。令和8年8月1日には新児童館が開館するため、これまで以上に、子どもたちや、その保護者に児童館を利用してもらえるような方策を考える必要がある。
-----	---

－ II ひとづくり分野 －

遊びを通じた楽しく豊かな子育ての実現

事務事業名 [業務活動名]	放課後子ども総合プラン事業(放課後児童健全育成) [放課後児童支援員補助人材確保事業]	担当課 グループ	子育て支援課 放課後児童支援
会計・款項目	一般・10-01-03	戦略プロジェクト	戦略政策②

1 事業概要

めざす成果	児童に対して児童館等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えることにより、安心・安全な居場所が確保されている。
事業内容	授業終了後、土曜日及び長期学校休業日に就労等で保護者のいない児童に対し、適切な遊び及び生活の場を与え、児童の健全な育成を図る。

2 実施内容

事業実績	共働き世帯が年々増加し学童保育のニーズが高まっている。そのニーズにこたえるためには、安定した学童保育所の運営が必要になるが、支援員(補助員)の確保が困難な状況が続いているため、人材派遣会社より学童保育支援員(補助員)を必要人工派遣してもらうことにより、支援員不足解消を図った。 令和7年度は、夏休み期間中に16人工分、通年で5人工分の人材派遣を活用した。 【夏休み期間の派遣:1人工の学童施設】 古知野西学童保育所、古知野南学童保育所(本室)、布袋学童保育所(本室)、布袋北学童保育所、草井地区学習等供用施設、門弟山小学校学童室 【夏休み期間の派遣:2人工の学童施設】 古知野東小学校学童室、古知野北学童保育所、宮田小学校学童室、布袋学童保育所(分室)、藤里学童保育所 【通年の派遣:学童施設】 古知野東小学校学童室、布袋学童保育所(本室)、布袋北学童保育所、門弟山小学校学童室、古知野南学童保育所(本室)、宮田小学校学童室					
決算状況	事業費 (円)	予算額		決算額		執行率
		23,316,000		13,447,626		57.7%
決算状況	決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
		4,482,000	4,482,000			4,483,626
活動指標	指標名			単位	実績値	目標値
	受け入れ学年			年生	6	6
	待機児童数			人	32	0

3 取り組みにおける課題

課題	派遣職員の活用により、支援員(補助員)不足解消につながっているが、学童保育所の単位(40人)ごとに1人以上の有資格者である支援員が必要となるため、人材派遣だけでは支援員不足は解決しない。人材派遣の活用とともに新たな手法を検討する必要がある。
----	--

－ II ひとづくり分野 －

遊びを通じた楽しく豊かな子育ての実現

事務事業名 [業務活動名]	放課後子ども総合プラン事業(放課後児童健全育成) [支援体制強化事業]	担当課 グループ	子育て支援課 放課後児童支援
会計・款項目	一般・10-01-03	戦略プロジェクト	戦略政策②

1 事業概要

めざす成果	児童に対して児童館等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えることにより、安心・安全な居場所が確保されている。
事業内容	授業終了後、土曜日及び長期学校休業日に就労等で保護者のいない児童に対し、適切な遊び及び生活の場を与え、児童の健全な育成を図る。

2 実施内容

事業実績

放課後児童健全育成事業における支援員(補助員)の事務負担の軽減を図り、保育の向上を図るため、運営事務等を行う3時間勤務の事務職員を令和7年度は8名配置した。
タブレット端末による児童の出欠席確認や担当部署への速やかな連絡などの仕事を行っている。

令和7年度学童の事務職員の配置状況 (単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
配置人数	8	8	8	8	8	7	7	8	8	8	8	8

【配置学童保育所】
布袋学童保育所(本所)、古知野東小学校学童室、宮田小学校学童室、古知野北学童保育所、古知野西学童保育所、古知野南学童保育所、門弟山小学校学童室、布袋北学童保育所

決算状況

事業費 (円)	予算額		決算額		執行率	
	10,790,000		7,513,874		69.6%	
決算額の内訳 (円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	
	2,504,000	2,504,000			2,505,874	

活動指標

指標名	単位	実績値	目標値
受け入れ学年	年生	6	6
待機児童数	人	32	0

3 取り組みにおける課題

課 題	離職率の高い放課後児童支援員の勤務環境の改善のため、運営事務等を行う事務職員を配置しているものの、放課後児童支援員の雇用増には繋がっていない。システム用タブレット端末の支援員の負担軽減に繋がる使い道について検討する必要がある。
-----	---

－ II ひとづくり分野 －

遊びを通じた楽しく豊かな子育ての実現

事務事業名 [業務活動名]	放課後子ども総合プラン事業(放課後子ども教室) [放課後子ども教室ICT推進事業]	担当課 グループ	子育て支援課 放課後児童支援
会計・款項目	一般・10-01-03	戦略プロジェクト	戦略政策②

1 事業概要

めざす成果	放課後の子どもたちの安全で健やかな居場所が確保され、文化活動や地域住民との交流活動が進んでいる。
事業内容	次代を担う人材を育成するため、全ての児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験活動を行うことができるよう、学童保育との一体型を中心とした放課後子ども教室の計画的な整備等を進める。

2 実施内容

事業実績	放課後子ども教室は全小学校区で開室している。保護者からの出欠席の連絡、保護者への緊急連絡のためのメール配信システムを各教室で利用することができるよう、システム用タブレット端末を活用した。本庁職員から各放課後子ども教室の安全管理員への出欠席の電話連絡に1時間程度要していたが、導入後は数件程度まで減少した。文字で確認できるため、伝達ミスも防ぐことが出来る体制となった。					
	令和7年度放課後子ども教室開室状況 (単位：人)					
	学校名	登録定員	平均出席者数	平均出席率		
	古知野東小学校	91	42.7	46.9%		
	古知野西小学校	47	29.0	61.4%		
	古知野南小学校	50	30.7	61.8%		
	古知野北小学校	50	28.9	58.1%		
	布袋小学校	47	26.4	56.8%		
	布袋北小学校	50	29.5	60.8%		
	宮田小学校	92	56.8	61.3%		
決算状況	事業費(円)	予算額	決算額		執行率	
		516,000	515,240		99.9%	
	決算額の内訳(円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
活動指標	指標名		単位	実績値	目標値	
	放課後子ども教室開室日数(1教室当たり)		日	126	132	

3 取り組みにおける課題

課 題	放課後子ども教室は、子どもたちに様々な体験活動及び地域の住民との触れ合いを目的としていることから、地域のボランティアの活用や発掘が必要である。システム用タブレット端末の連絡、報告以外の安全管理員の業務効率化に役立つ使い道についても検討する必要がある。
-----	---

